

（県北のプロフェッショナルにインタビュー）
株式会社ペブルフードオペレーション取締役会長に聴く
トップのコンサルタントから指導を受けることは大切

幼少時代のことを教えて下さいか？
現在、津山の二番街にある「麺じゃ工房」の場所に当時の家がありました。ウナギの寝床のような細長い造りの家で、両親が履物の卸をしていました。商売をしていたというのでもあって、祖父母に育てられた感じでも、祖母にねんねでおぶつてもつっていた記憶がなんとなく残っていますね。

学生時代について教えて下さいか？
高校は津山高校へ進学し、大学は慶應義塾大学へ進学しました。大学ではいろんなサークルに参加しました。サイクルツーリングクラブ、産業研究会、ユーモアクラブといったもので、ユーモアクラブと言っても、川柳を作ったりして、ユーモアだった

かわかりませんが（笑）。アルバイトもいろいろしましたね。友達との紹介で帝国ホテルで働いたこともあります。あとは会員制の応接室の受付のバイトもしました。そこは週刊誌の記者がインタビューとかによく使っていて、当時の有名人や著名人が来ていましたね。
大学卒業後は？
証券会社に就職しました。あ

今年、らーめんふあみりー津山店は30周年を迎えました。



株式会社ペブルフードオペレーション
取締役会長 河原 洋文
プロフィール
昭和22年11月22日生まれ。津山高等学校を卒業後、慶應義塾大学法学部政治学科へ進学。卒業後は証券会社で3年間勤務し、地元へ帰郷。昭和61年、(株)ペブルフードオペレーション設立し、翌年に津山市二宮にらーめんふあみりー津山店を出店。今年、会長に就任し、現在は、一般社団法人倫理研究所、津山市準倫理法人会の会長も務めている。

イコール株式会社
代表 池田 誠
プロフィール
岡山高校卒業後、夢であった旅行会社や旅館経営を実現するため、大阪の旅行社へ就職し旅行資格を取得。その後、旅行会社やバス会社を起業し、現在は美作三湯、兵庫県淡路島、島根県隠岐の島などの施設の再生運営を行っている。現在は、(株)未来奥津の代表として、鏡野町の観光部門を任せられ地域の活性化をテーマに活動している。

も近い将来アメリカと同じような現象が起こると感じました。そこで、私も郊外に出店しようと考えました。中華そば屋をしていましたが、店舗やメニューは昔ながらの形態ですから、らーめんふあみりーのフランチャイズに参加できればと考え、修業に行ったりして契約しました。フランチャイズ店に参加してどうでしたか？

麺もスープも餃子も本部からの提供になるんですが、正直味はイマイチでした。当時は他に競争相手がなかったから、なんとかやっていた状態でした。そうこうしていると、らーめんふあみりーの本部が辞めることになったので、名前そのまま使ってく

れて構わないから勝手にやってくれと言われました。ラーメン専門のコンサルタントからアドバイスも聞いたりして、それまでよりもコストがかからなく、しかも美味しい麺や餃子を自分のところで作るようにしました。
河原会長が起業するのに大切だと思ふことは？
多少お金がかかっても、トップのコンサルタントに指導してもらうのは大切だと思います。自分が思った道を突き進むという経営方針もあると思いますが、私はそんなに器用ではないので、プロに任せるといふ道を選びました。役に立つ情報を手に入れることは重要ですし、知識を得れば損をしないと思います。自分ではできなかったけど、「この人は素晴らしい」と思う人がいたら、直接会いに行つて話を聞いたり、心の師匠にすることは、メンタル面でいいことだと思います。飲食店であればいいお店に食べに行くことは必要ですね。
らーめんふあみりー津山店が30周年を迎えましたね。
国税庁のデータで、創業30年の会社生存率というのが、1万社に対して2件というのが、見るとこれは創業30周年というのは価値があるなと思います。記念パーティーをしました。そこで取締役社長を妻と交代しました。妻はバイタリティーに溢れ、とてもやり手ですので、あまり口を出

の頃は、家が商売をしていたら戻って継ぐのが当たり前だった感だったので、私も3年ほど働いて、津山へ帰ってきて家業の履物卸業を継ぎました。ただ、父が卸の商売は、マージンも少ないし、小売店が力を持つと値段が通らないし、努力する割には報いがなくよく言っていました。そこで卸は廃業し、二番街で割烹と「後楽中華そば」を営業していたので、飲食店だけすることにしました。昔から見切りは早かったと思います。青年会議所に入って活動していたので、地元の経営者の方とお話する機会が多く、たまたま二番街に出店しないかと声を掛けられました。当時の一番街は活気があり、即決めました。一階には、「後楽中華そば番店」を、二階には岡山市で喫茶店と設計事務所を経営している方にノウハウを教えてもらい「喫茶おれんじばるーん」を同時に開業しました。
商店街の飲食店から、郊外型の「らーめんふあみりー」を出店したきっかけは？
ちょうど、商店街の再開発の頃ですが、あるセミナーに参加した時に、経営コンサルタントの渥美俊一さんの話を聞いたのが、郊外型店舗を出すきっかけです。話の中に、車の普及率が70%超えた時に、アメリカでは郊外型のショッピングセンターが爆発的に増えていったと聞いて、日本

さないようにしています。まあ、いつも口では私が負けてしまっていますが（笑）。
河原会長の今後の目標は？
家族や夫婦や周りの方が幸せになる生き方を学ぶという「倫理研究会」の会長をしているので、今はそちらに力を入れるようかと思っています。現在はメンバーが54人いて、毎週金曜日の朝6時から7時まで、森本慶三記念館でモーニングセミナーを開催しています。大学教授や県北の経営者の講演などを行っています。メンバーじゃなくても誰でも無料で参加できるので、興味のある方は早起きして参加してみてください。私は毎朝5時に起きるんですが、たまに津山の公衆トイレの掃除をしています。今まで、児童公園、津山観光センター、津山文化センター、駐車場のトイレの掃除をしました。児童公園のトイレは長年の汚れが落ちなく



池田 誠

て、TOTTOに電話して洗剤は何かいいか教えてもらいましたよ。やっぱりトイレがキレイだとみんなの気持ちもキレイになると思っています。津山観光協会の監査もしていますが、津山に観光にいられたが、トイレを使った時に津山っていい町だなと思ってもらいたいですね。
河原会長ありがとうございました。
今から9年前に勉強会で初めてお会いして、経営のこと、麵製造のことを教えて頂いたことを思い出しました。特に印象的だったのは、鮮度の良い情報をいかにして集めるか、さらにそれをどう活用するのか、ということでした。結果、31年間も競争の激しい業種で会社経営を継続されているのは素晴らしいと感じました。情報収集活用のプロフェッショナルでした。ありがとうございました。

株式会社ペブルフードオペレーション
取締役会長 河原 洋文

×

インタビュー
【シリウスグループ】
イコール株式会社 代表 池田 誠

米屋倶楽部奥津は、県北で頑張っている人を応援しています。

奇蹟の湯 奥津温泉ホテル
米屋倶楽部 奥津
TEL:0868-52-0016
http://www.komeyaclub-okutsu.jp/

